

2024年10月30日

各 位

会 社 名 株式会社オリエントタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエントタルコンサルタンツグローバル インド国バンガロール上下水道プロジェクト一部完成式典開催

2024年10月16日、インド国カルナータカ州の州都ベンガルール（旧称バンガロール）において、当社グループの事業会社である株式会社オリエントタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）JV*が詳細設計から施工監理までを担当する『バンガロール上下水道プロジェクト（Phase 3）』の水道施設一部完成と通水を祝う式典が行われました。式典は、Shri Siddaramaiahカルナータカ州知事、Shri DK Shivakumarカルナータカ副州知事、北郷恭子在インド日本国大使館公使、中根勤在ベンガルール日本国総領事館総領事、竹内卓朗JICAインド事務所長ご臨席のもと、地元住民ら5,000人が参加して盛大に行われました。

*株式会社オリエントタルコンサルタンツグローバル、NJS Engineers India Pvt Ltd、Tata Consulting Engineers Ltd、Black and Veatch（アソシエーション）



北郷恭子公使のスピーチ（ステージ上のモニター）



多くの観客で埋まる会場



通水式

『バンガロール上下水道プロジェクト（Phase 3）』は総額約 800 億円の円借款を活用して進められる計画で、インドでも最大級の上下水道プロジェクトとなります。バンガロールはインドのシリコンバレーとも呼ばれ、市内にはトヨタ自動車や楽天など製造業や IT 産業を中心とした多くの日系企業が集積しており、新たな上下水道施設が完成することで、これらの企業活動の活性化へも寄与することが期待されています。

本プロジェクトで整備した浄水場施設、ポンプ場施設および監視制御システムには、東芝ウォーターソリューションズ、クボタ、西島製作所、三菱電機の本邦技術が採用されています。ベンガルール政府は 2026 年までにすべての建設を完成させたいとしています。

OC Global は下水道整備事業の実施を通じて、当該国の衛生環境の向上をはかるとともに、当該国の産業及び経済発展を支援しています。



以上

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
担当 広報室 富田早季
TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020
[URL:www.ocglobal.jp](http://www.ocglobal.jp)